消化器外科+肝胆膵外科

腹腔鏡下 肝切除術・
腹腔鏡下 膵頭十二指腸切除術の
手術予定登録　操作マニュアル

1.00版

一般社団法人日本消化器外科学会
一般社団法人National Clinical Database

※ はじめに ※

平成28年診療報酬改定により「腹腔鏡下の肝切除術」、「腹腔鏡下の膵頭十二指腸切除術」の2術式が診療報酬に採択されました。それに伴い、該当術式についてNCDデータベースへの症例登録が必須となります。

＜既存の症例登録システムとの変更点＞

① 該当2術式に限り手術予定登録にステータス変更ボタンが新設されました。

② 実際に手術を実施するためには、上記の手術予定登録を手術実施日時より前に「完了（承認済み）」にすることが条件となっています。
（手術後の手術予定登録は認められておりません。システムにより排除されます）

本マニュアルでは該当2術式における「術前登録」の手順をご説明します。

目次

1.	ログイン	p.2
2.	患者データ新規登録の選択	p.3
3.	表示専門医の選択	p.4
4.	手術予定 症例登録	p.6
5.	手術後 症例登録	p.10
6.	手術予定時との比較	p.13

1. ログイン

下記のURLから症例登録画面にログインしてください。

【症例登録画面URL】
https://registry3.ncd.or.jp/karte/htmldoc/login.html



UMIN-IDおよびINDICEパスワード
にてログインしてください。

2. 患者データ新規登録の選択

これから登録を行う施設診療科を確認し、「患者データ新規登録」ボタンを押下します。

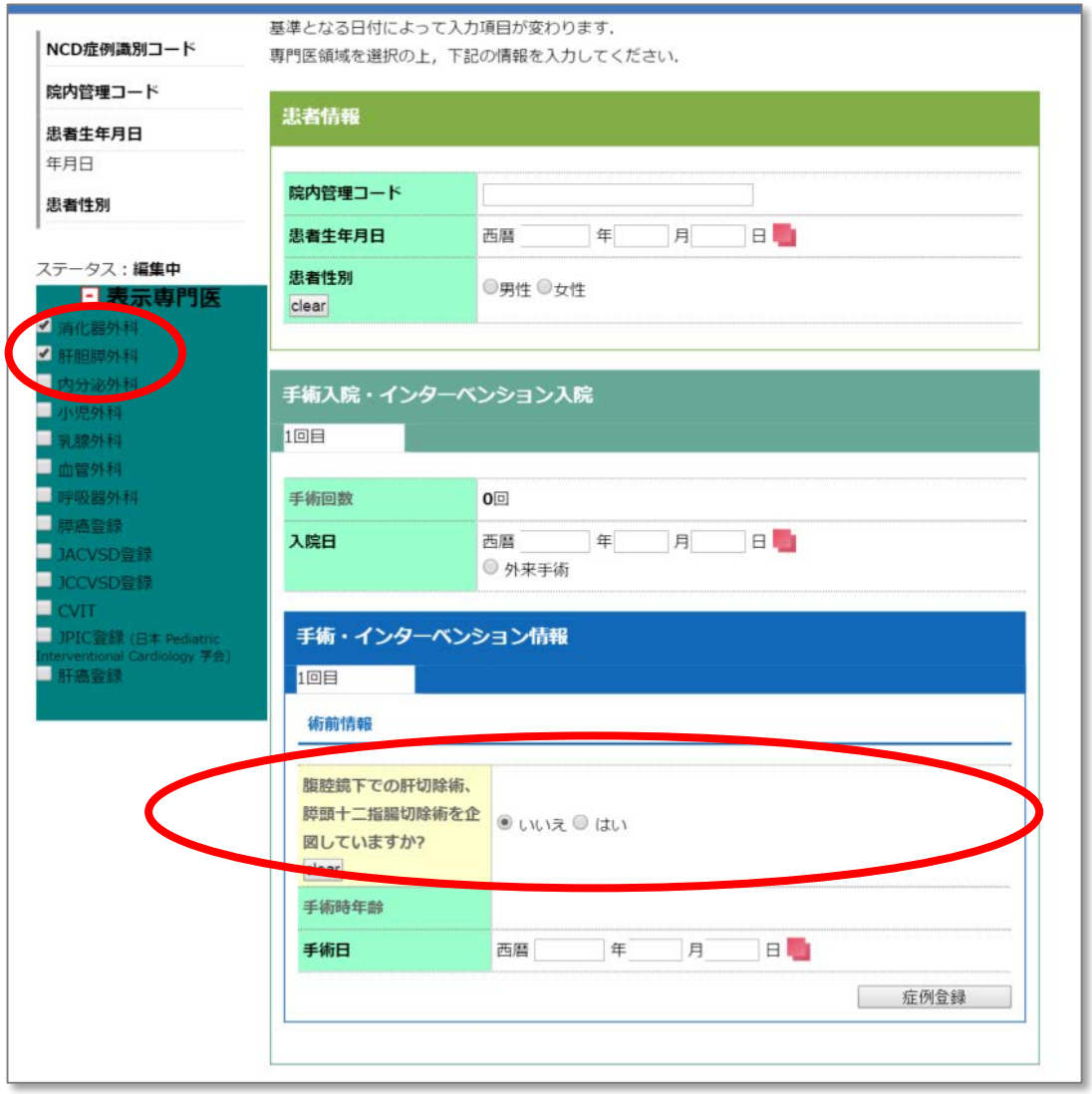


3. 表示専門医の選択（1/2）

①表示専門医で「消化器外科」・「肝胆膵外科」を選択します。

②新たな項目【腹腔鏡下での肝切除術、膵頭十二指腸切除術を企図していますか？】が表示されます。

※腹腔鏡下 肝切除術、または腹腔鏡下 膵頭十二指腸切除術の施術を予定している場合は、必ず「はい」を選択してください。



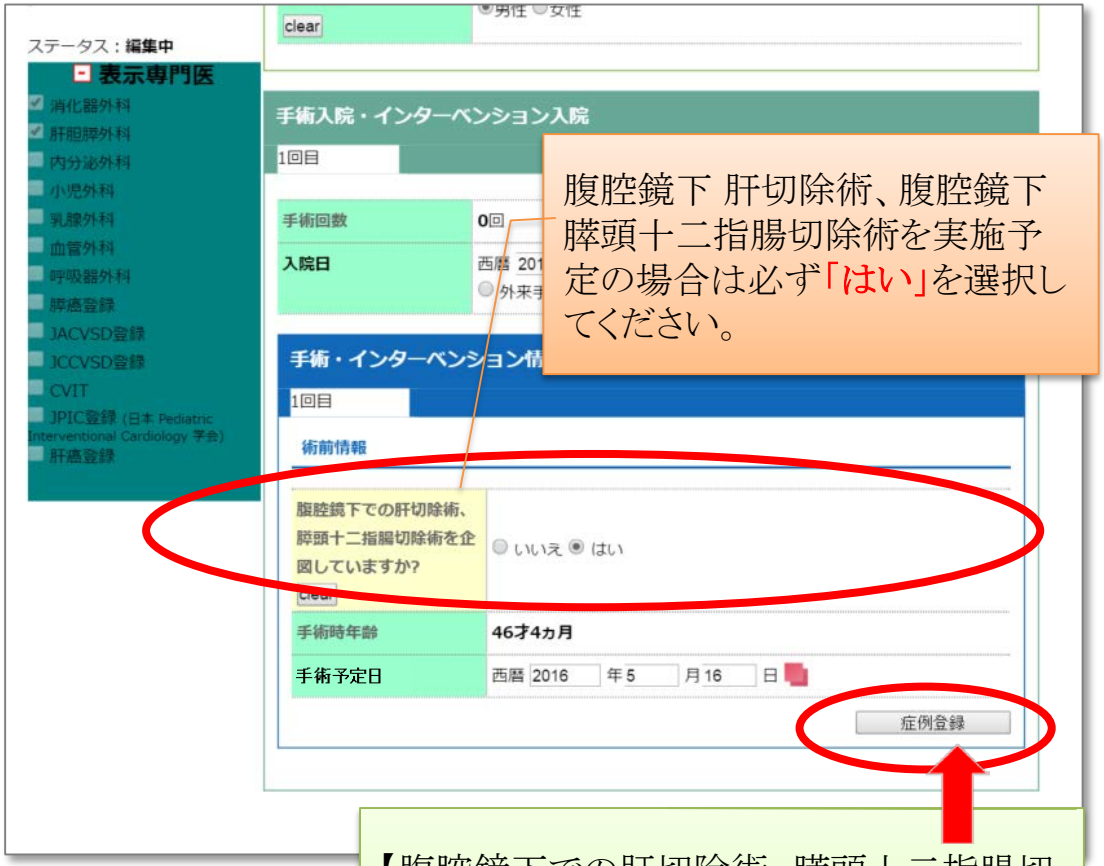
3. 表示専門医の選択 (2/2)

③『症例登録』ボタンで詳細登録画面へ進みます。

※【腹腔鏡下での肝切除術、膵頭十二指腸切除術を企図していますか？】の選択と、【手術予定日】の編集はこの画面でのみ有効です。確認の上、登録を進めてください。

*注意**
【手術予定日】は必ず実際の登録日時より未来の日付を入力してください。

*注意***
手術前登録では表示専門医は、「消化器外科」+「肝胆膵外科」のみの選択となります。



腹腔鏡下 肝切除術、腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術を実施予定の場合は必ず「はい」を選択してください。

【腹腔鏡下での肝切除術、膵頭十二指腸切除術を企図していますか？】と【手術予定日】は、これ以降変更することができません。

確認の上、詳細登録画面へ進んでください。

4. 手術予定 症例登録 (1/4)

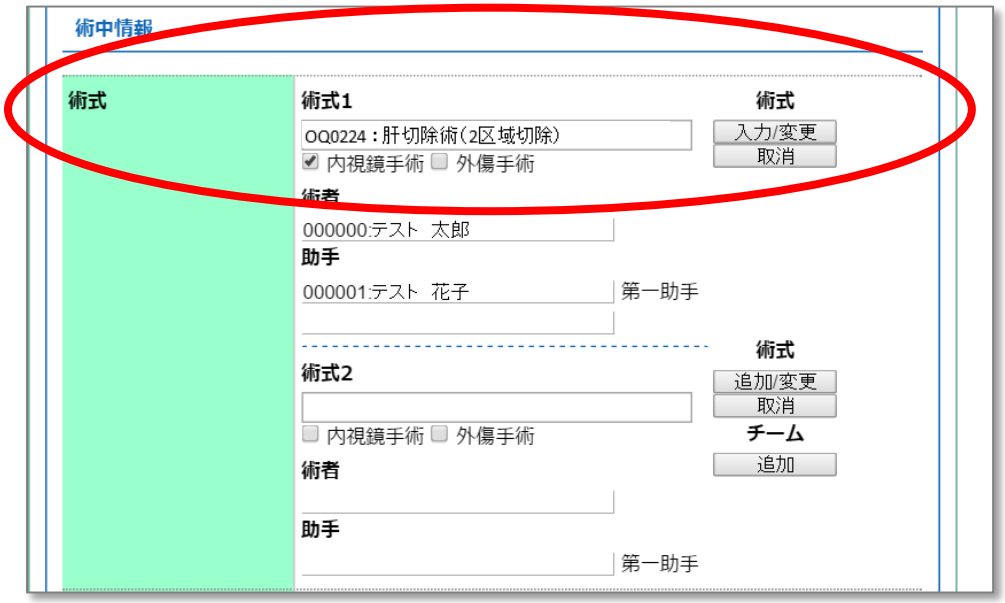
「症例登録」ボタンをクリックすると、画面が遷移し
手術予定登録の詳細項目（術前情報と術中情報の一部）が表示されます。



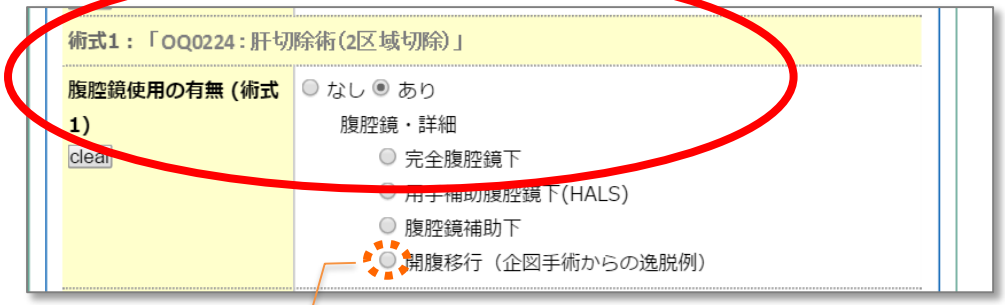
4. 手術予定 症例登録 (2/4)

各項目において、術前の情報や手術時に予定している情報を登録してください。

①【術式】には必ず、手術予定である肝切除術または膵頭十二指腸切除術を登録してください。
同時に施行予定の術式が複数ある場合は【術式2】以降に登録してください。



②手術予定の肝切除術または膵頭十二指腸切除術について、【腹腔鏡使用の有無】で「はい」を選択してください。
腹腔鏡使用なしの場合は手術予定登録の対象外です。



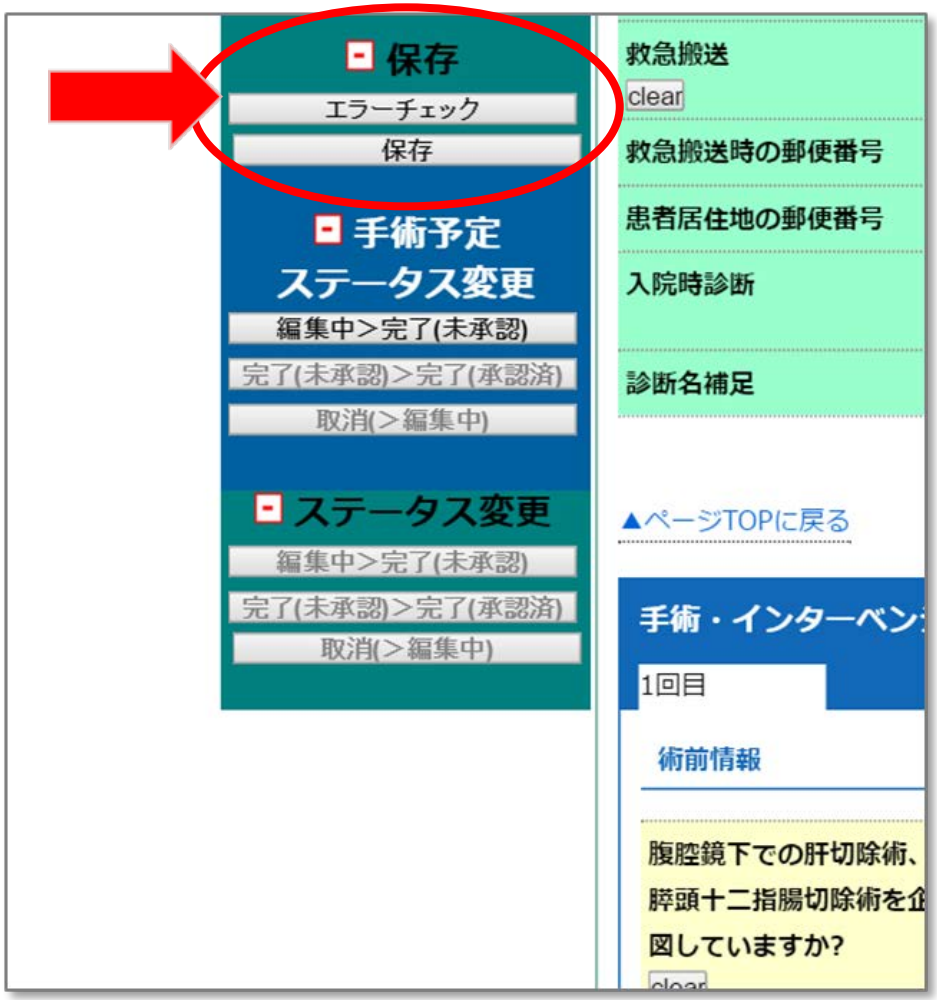
腹腔鏡下手術の予定登録ですので、
「開腹移行」は選択しないでください。

4. 手術予定 症例登録 (3/4)

入力を中断する場合は、
「保存」ボタンを押下します。

入力漏れのチェックをする場合は
「エラーチェック」ボタンを押下します。

※入力を中断する場合、
手術を実施する前に必ず登録を
再開・完了させるようにしてください。
【手術予定日】を過ぎた場合、
『手術予定登録』は行えません。



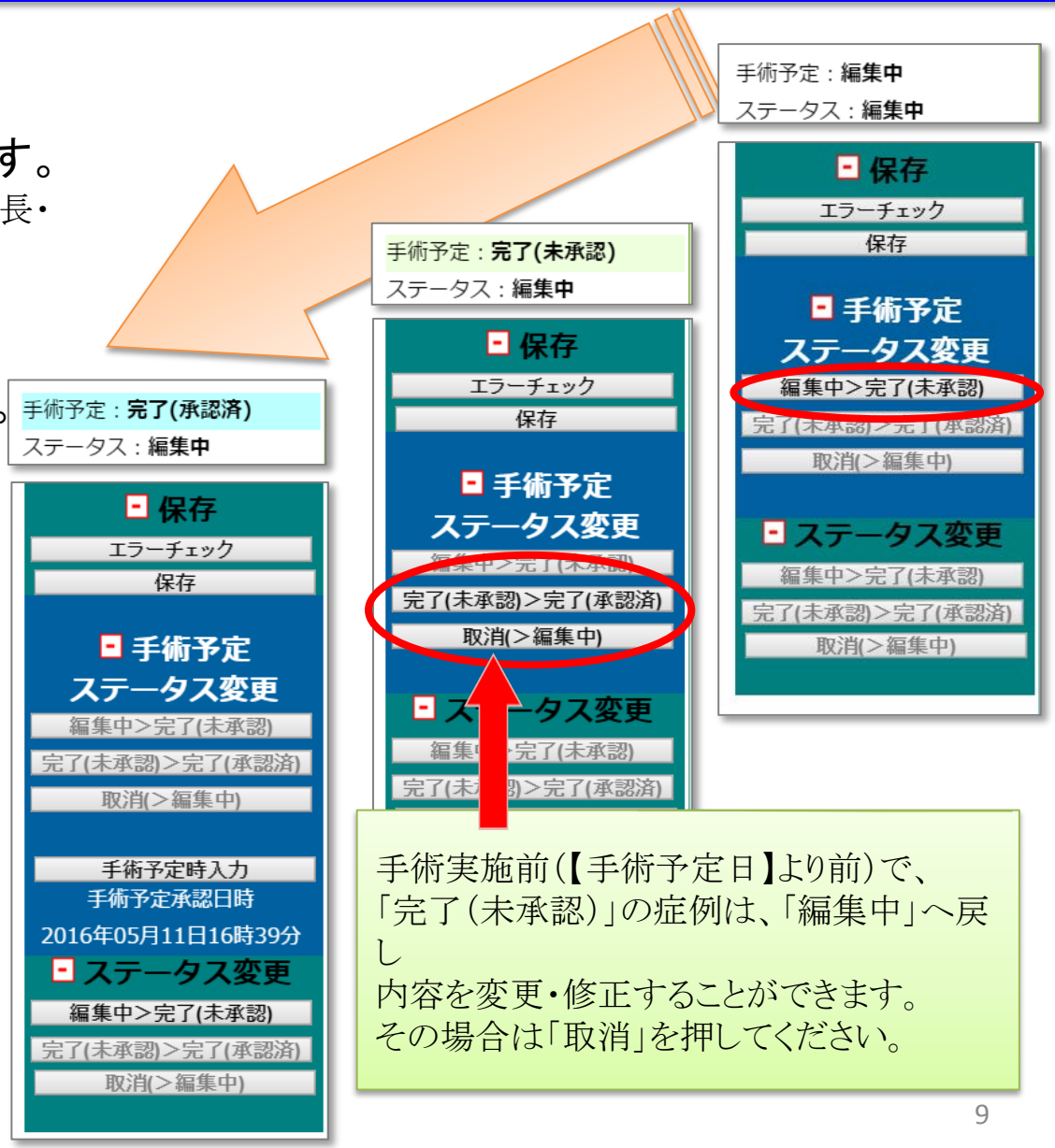
4. 手術予定 症例登録 (4/4)

エラーチェックを行い、入力漏れが
なければ、ステータス変更を行います。
※「完了(承認済)」に変更できるのは、診療科長・
NCD主任医師の権限の方のみです。

「完了(承認済)」とすることで
手術予定時の情報が登録されます。

※手術予定登録では、
・【手術予定日】を経過した症例
・「完了(承認済)」となった症例
の編集操作はできません。

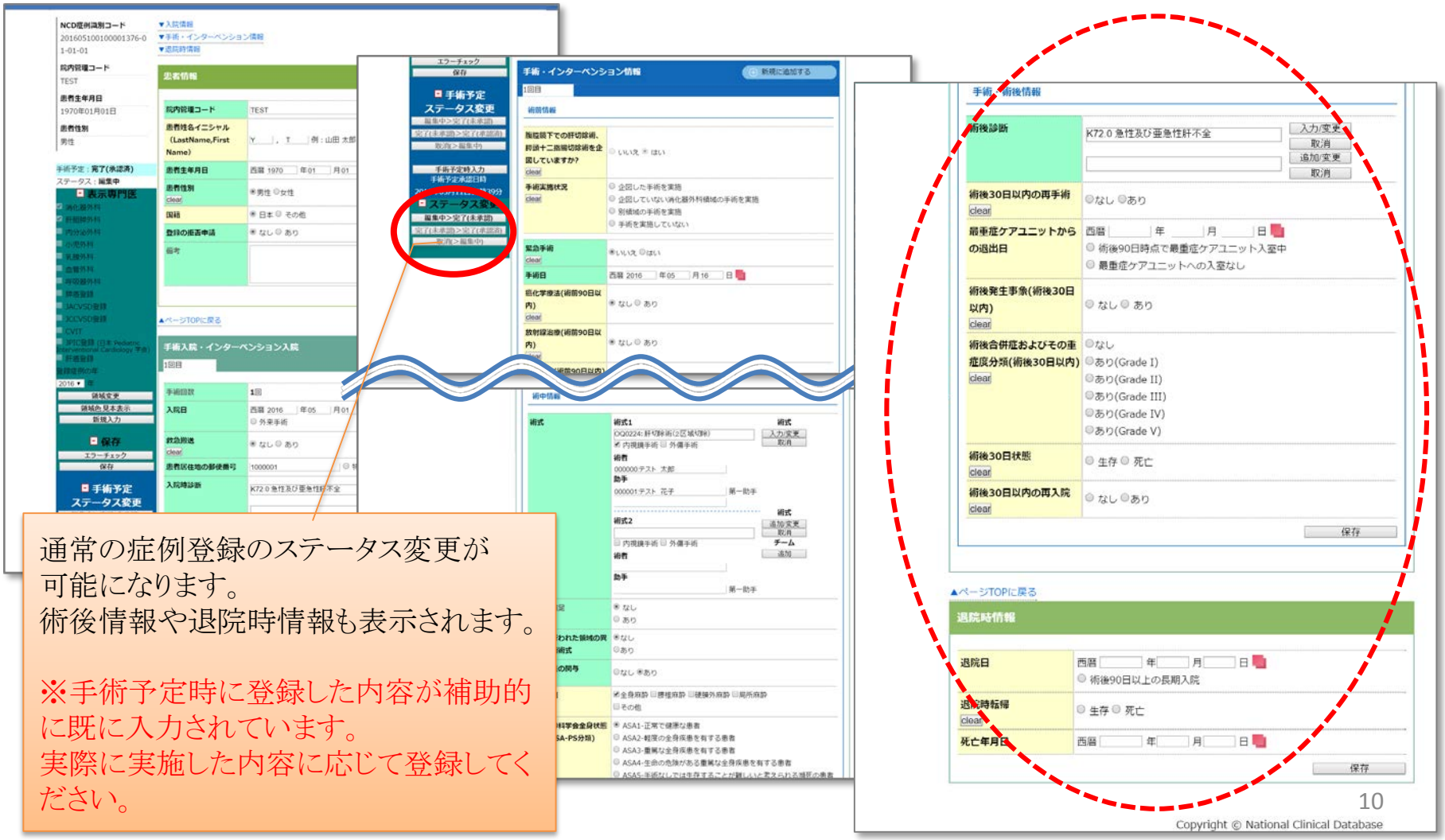
手術実施前までに、正しく登録を
お願いいたします。



手術実施前(【手術予定日】より前)で、
「完了(未承認)」の症例は、「編集中」へ戻し
内容を変更・修正することができます。
その場合は「取消」を押してください。

5. 手術後　症例登録　(1/3)

手術予定登録のステータスが「完了（承認済）」になると
通常の症例登録の項目（術後情報・退院時情報）が表示されます。



通常の症例登録のステータス変更が
可能になります。
術後情報や退院時情報も表示されます。

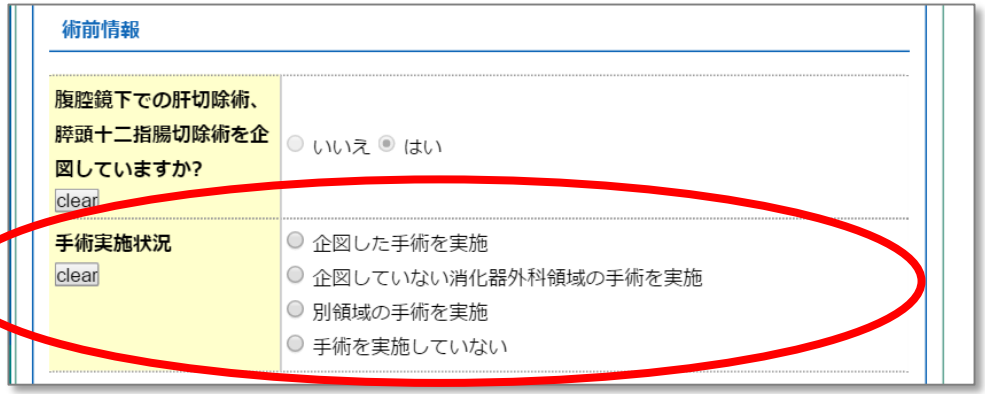
※手術予定時に登録した内容が補助的に既に入力されています。
実際に実施した内容に応じて登録してください。

Copyright © National Clinical Database

5. 手術後 症例登録 (2/3)

①実施した手術の内容に基づいて、
各項目の登録を行ってください。

※手術予定時に登録した内容が補助的に
既に入力されています。
実際に実施した手術内容に応じて登録
してください。



②予定していた手術を実施したか
否かを【手術実施状況】で回答して
ください。

- **「企図した手術を実施」**
  → 手術予定時に登録した術式のまま登録を進めてください。
- **「企図していない消化器外科領域の手術を実施」**
  → 実際に実施した術式を改めて選択し、登録を進めてください。
- **「別領域の手術を実施」**
  → 手術予定のみで症例登録は完結となります。ステータスを「完了(承認済)」としてください。
  手術を「新規に追加する」ボタンから、新規症例として該当領域の登録を進めてください。
- **「手術を実施していない」**
  → 手術予定のみで症例登録は完結となります。
  ステータスを「完了(承認済)」としてください。

5. 手術後 症例登録 (3/3)

エラーチェックを行い、入力漏れがなければ、ステータス変更を行います。
ステータスが「完了(承認済)」で症例登録は完了です。
※「完了(承認済)」に変更できるのは、診療科長・NCD主任医師の権限の方のみです。

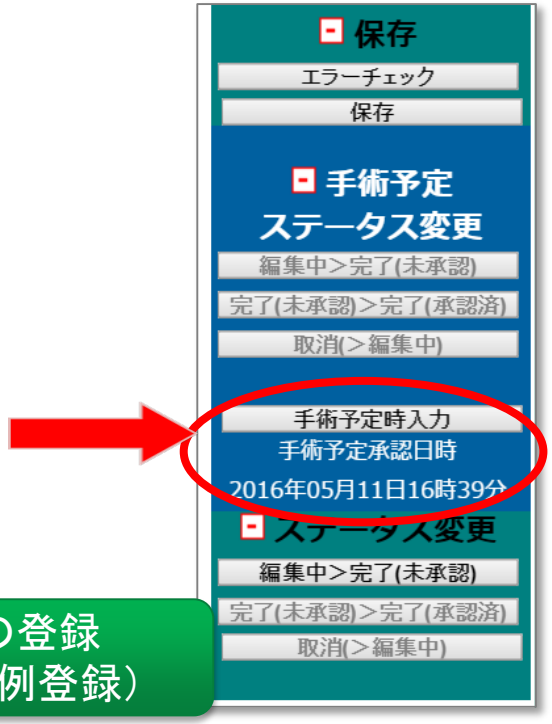


6. 手術予定時との比較

手術予定時の登録内容と、実施した手術の登録内容を
比較することができます。

①「手術予定時入力」ボタンを
クリックしてください。

②ブラウザの別タブで手術予定時の
画面が開きます。
手術予定時の画面は編集不可です。



手術予定時の登録
※編集不可

手術後の登録
（通常の症例登録）



比較

